

1 2009(平成21)年度決算の概要

2009年度会計は、予算編成基本方針に基づき、第4次長期計画に則した教学改革等の推進を基本として執行した。

教育研究活動事業としては、大学院教育の充実として実践真宗学研究科を開設し、理工学研究科博士後期課程に情報メディア学専攻と環境ソリューション工学専攻を開設した。また、文部科学省戦略的研究基盤形成支援事業に2件の事業が採択され、大学の特色を活かした研究活動が実施された。

施設整備事業としては、瀬田学舎の教育環境の更なる充実を図るため中大講義室棟を竣工、また、大阪オフィスの規模を拡大して「大阪梅田キャンパス」としてあらたな展開を開始した。

さらに、創立370周年記念事業として、昨年度に続き募金事業を展開するとともに、記念式典や全国8都市リレーイベントなどを実施した。

また、日本私立学校振興・共済事業団からの借入金については、引き続き一部繰上償還が認められ、借入金利息支出の軽減を計ることができた。

1 事業目的別収支計算書

事業目的別収支計算書について、決算総額は約347億2千7百万円となり、予算と比べ8億1千4百万円の減額となった。

収入については8億1千4百万円の減収となった。これは「寄付金収入」で5億8千6百万円、「その他の収入」で2億2千7百万円の減収が主な要因である。

支出については経費関係(「教育研究費」「管理維持費」「職員厚生福利費」「運営費」)で6億4千6百万円、「施設設備整備費」で11億6千5百万円の予算執行残が様々な要因により生じることとなった。

この内、経費関係の未執行率は5.96%で、大学予算とし

ての性格においては、許容範囲を超えるものではないと考えるが、その内容が教学活動の停滞を招くものであってはならず、事業評価で厳しく点検していきたいと考える。

また、今後の予算(補正を含め)編成についても、より一層厳格に行っていきたい。

次年度繰越金は、予算に比べて収入で8億1千4百万円の減収、支出で32億1千1百万円の未執行額が生じた結果、総額23億9千7百万円の増額繰越となった。

なお、繰越金の増額分については2010年度以降に「施設拡充引当特定資産」に組入れることとなる。



事業目的別収支計算書

事業目的別決算総括表

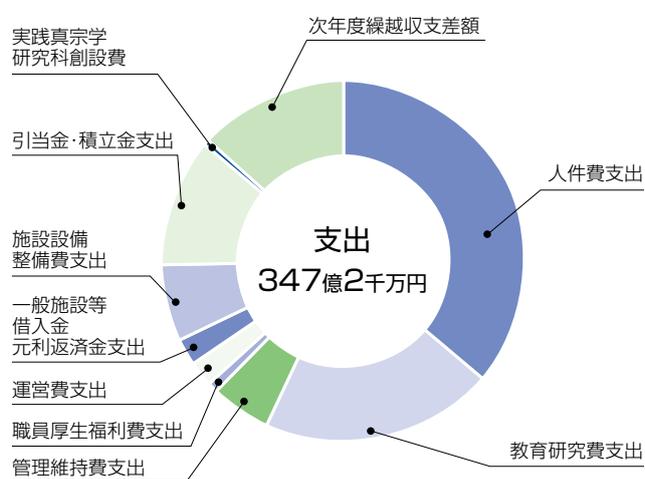
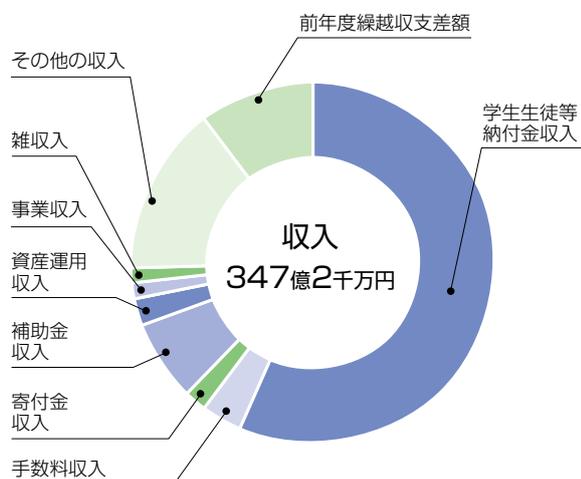
<2009(平成21)年4月1日~2010(平成22)年3月31日>

(収入の部)

(支出の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	科目	予算額	決算額	差異
1. 学生生徒等納付金収入	19,671,950,000	19,651,615,500	20,334,500	1. 人件費支出	12,700,473,000	12,634,777,893	65,695,107
2. 手数料収入	1,251,930,000	1,250,882,420	1,047,580	2. 教育研究費支出	7,736,373,000	7,237,792,952	498,580,048
3. 寄付金収入	1,273,043,000	686,364,528	586,678,472	3. 管理維持費支出	1,950,817,000	1,863,548,855	87,268,145
4. 補助金収入	2,499,474,000	2,513,869,110	△ 14,395,110	4. 職員厚生福利費支出	317,352,000	315,032,159	2,319,841
5. 資産運用収入	798,747,000	840,003,107	△ 41,256,107	5. 運営費支出	845,286,000	786,917,428	58,368,572
6. 資産売却収入	1,000	0	1,000	6. 一般施設等借入金 元利返済金支出	834,526,000	834,525,529	471
7. 事業収入	550,658,000	490,913,819	59,744,181	7. 施設設備整備費支出	3,560,663,000	2,394,919,556	1,165,743,444
8. 雑収入	435,628,000	460,944,004	△ 25,316,004	8. 引当金・積立金支出	5,045,759,000	4,011,892,968	1,033,866,032
9. その他の収入	5,503,399,000	5,275,968,087	227,430,913	9. 実践真宗学研究科創設費	1,000,000	1,000,000	0
10. 前年度繰越収支差額	3,556,556,000	3,556,556,384	△ 384	10. 予備費	(150,101,556) 300,000,000		300,000,000
				11. 次年度繰越収支差額	2,249,137,000	4,646,709,619	△ 2,397,572,619
合計	35,541,386,000	34,727,116,959	814,269,041	合計	35,541,386,000	34,727,116,959	814,269,041



2

資金収支計算書

資金収支計算書

<2009(平成21)年4月1日～2010(平成22)年3月31日>

(収入の部)

(単位：円)

科目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	19,671,950,000	19,651,615,500	20,334,500
授業料収入	13,947,831,000	13,948,242,470	△411,470
入学金収入	1,147,480,000	1,148,230,000	△750,000
実験実習料収入	508,650,000	506,482,830	2,167,170
施設設備資金収入	3,892,470,000	3,892,320,000	150,000
その他の学生納付金収入	175,519,000	156,340,200	19,178,800
手数料収入	1,251,930,000	1,250,882,420	1,047,580
入学検定料収入	1,238,720,000	1,235,515,000	3,205,000
大学入試センター試験実施手数料収入	7,747,000	7,670,020	76,980
試験料収入	963,000	977,000	△14,000
証明手数料収入	4,500,000	6,720,400	△2,220,400
寄付金収入	1,273,043,000	686,364,528	586,678,472
特別寄付金収入	1,271,943,000	685,164,528	586,778,472
一般寄付金収入	1,100,000	1,200,000	△100,000
補助金収入	2,499,474,000	2,513,869,110	△14,395,110
国庫補助金収入	2,497,110,000	2,511,040,135	△13,930,135
地方公共団体補助金収入	1,664,000	2,128,975	△464,975
学術研究振興資金収入	700,000	700,000	0
資産運用収入	798,747,000	840,003,107	△41,256,107
受取利息・配当金収入	736,988,000	773,081,273	△36,093,273
施設設備利用料収入	61,759,000	66,921,834	△5,162,834
資産売却収入	1,000	0	1,000
その他の資産売却収入	1,000	0	1,000
事業収入	550,658,000	490,913,819	59,744,181
補助活動収入	133,585,000	128,694,839	4,890,161
受託事業収入	279,682,000	227,198,455	52,483,545
REC収入 ^{※1}	127,244,000	124,873,525	2,370,475
免許状更新講習料収入	10,147,000	10,147,000	0
雑収入	435,628,000	460,544,004	△24,916,004
私立大学退職金財団交付金収入	360,464,000	379,194,965	△18,730,965
印刷物売上収入	7,300,000	6,768,534	531,466
知的財産収入	199,000	199,700	△700
その他の雑収入	67,665,000	74,380,805	△6,715,805
前受金収入	3,283,115,000	3,232,108,030	51,006,970
授業料前受金収入	1,832,701,000	1,777,775,000	54,926,000
入学金前受金収入	1,186,216,000	1,163,690,000	22,526,000
実験実習料前受金収入	69,918,000	68,893,850	1,024,150
施設設備資金前受金収入	194,280,000	185,630,000	8,650,000
その他の前受金収入	0	36,119,180	△36,119,180
その他の収入	6,099,188,000	5,881,423,625	217,764,375
施設拡充引当特定資産からの繰入収入	1,000,000,000	1,000,000,000	0
第2号基本金引当資産からの繰入収入	4,178,623,000	2,925,976,972	1,252,646,028
第3号基本金引当資産からの繰入収入	0	96,143,106	△96,143,106
保証金返還収入	21,436,000	27,596,800	△6,160,800
その他の引当特定資産からの繰入収入	36,235,000	950,387,444	△914,152,444
前期末未収入金収入	595,789,000	595,810,741	△21,741
貸付金回収収入	267,105,000	275,863,765	△8,758,765
預り金受入収入	0	9,644,797	△9,644,797
資金収入調整勘定	△3,550,053,000	△3,773,925,429	223,872,429
期末未収入金	△372,930,000	△596,801,839	223,871,839
前期末前受金	△3,177,123,000	△3,177,123,590	590
前年度繰越支払資金	8,250,812,000	8,250,811,513	487
収入の部合計	40,564,493,000	39,484,610,227	1,079,882,773

※1 注記 RECとは龍谷エクステンションセンター (Ryukoku Extension Center)の略である。

※2 注記 予備費の使用額は164,374,483円で、その振替科目および金額は次のとおりである。

教育研究経費支出	教育研究補助費支出	5,124,407円
管理経費支出	消耗品費支出	11,376,516円
管理経費支出	損害保険料支出	61,605円
管理経費支出	補助費支出	205,374円
管理経費支出	福利費支出	2,225,006円
管理経費支出	雑費支出	10,990,167円
施設関係支出	構築物支出	133,859,481円
設備関係支出	その他の機器備品支出	331,198円
その他の支出	前期末未払金支払支出	200,729円

※3 注記 預り金支払支出については純額で表示している。

(支出の部)				(単位：円)
科 目	予 算	決 算	差 異	
人件費支出	12,870,947,000	12,775,029,249	95,917,751	
教員人件費支出	8,045,192,000	8,018,796,534	26,395,466	
職員人件費支出	4,203,981,000	4,136,448,992	67,532,008	
退職金支出	621,774,000	619,783,723	1,990,277	
教育研究経費支出	7,363,886,407	6,924,054,341	439,832,066	
消耗品費支出	889,912,000	779,964,293	109,947,707	
光熱水費支出	483,759,000	453,293,432	30,465,568	
印刷製本費支出	312,934,000	289,320,372	23,613,628	
通信運搬費支出	190,079,000	169,791,775	20,287,225	
旅費交通費支出	451,964,000	381,053,726	70,910,274	
修繕費支出	214,129,000	175,906,644	38,222,356	
業務委託費支出	2,807,767,000	2,766,226,751	41,540,249	
損害保険料支出	14,769,000	11,609,175	3,159,825	
奨学費支出	507,810,000	489,919,047	17,890,953	
教育研究補助費支出	211,880,407	211,880,407	0	
学生補助費支出	111,612,000	102,523,054	9,088,946	
福利費支出	83,028,000	78,133,725	4,894,275	
広告費支出	40,310,000	38,194,167	2,115,833	
支払手数料・報酬支出	218,391,000	198,069,481	20,321,519	
賃借料支出	603,622,000	576,746,245	26,875,755	
会合交際費支出	54,253,000	43,896,161	10,356,839	
諸会費支出	38,401,000	35,585,978	2,815,022	
雑費支出	129,266,000	121,939,908	7,326,092	
管理経費支出	1,789,957,668	1,678,921,048	111,036,620	
消耗品費支出	39,938,516	39,938,516	0	
光熱水費支出	55,398,000	45,488,056	9,909,944	
印刷製本費支出	157,673,000	145,233,709	12,439,291	
通信運搬費支出	60,081,000	50,303,306	9,777,694	
旅費交通費支出	69,640,000	46,204,356	23,435,644	
修繕費支出	18,789,000	16,520,898	2,268,102	
業務委託費支出	720,250,000	691,770,939	28,479,061	
損害保険料支出	986,605	986,605	0	
補助費支出	11,565,374	11,565,374	0	
福利費支出	41,761,006	41,761,006	0	
広告費支出	351,416,000	343,568,327	7,847,673	
支払手数料・報酬支出	31,281,000	28,967,350	2,313,650	
賃借料支出	95,101,000	90,087,232	5,013,768	
会合交際費支出	35,146,000	29,413,863	5,732,137	
公租公課支出	24,273,000	21,875,350	2,397,650	
諸会費支出	14,819,000	13,396,994	1,422,006	
雑費支出	61,039,167	61,039,167	0	
寄付金支出	800,000	800,000	0	
借入金等利息支出	77,436,000	77,435,529	471	
借入金利息支出	77,436,000	77,435,529	471	
借入金等返済支出	757,090,000	757,090,000	0	
借入金返済支出	757,090,000	757,090,000	0	
施設関係支出	3,723,486,481	2,397,419,828	1,326,066,653	
建物支出	2,506,514,000	1,777,318,422	729,195,578	
構築物支出	202,764,481	202,764,481	0	
建設仮勘定支出	1,014,208,000	417,336,925	596,871,075	
設備関係支出	1,828,920,198	1,741,500,911	87,419,287	
教育研究用機器備品支出	1,467,263,000	1,401,056,353	66,206,647	
その他の機器備品支出	28,297,198	28,297,198	0	
図書支出	333,360,000	312,147,360	21,212,640	
資産運用支出	5,053,275,000	4,070,851,999	982,423,001	
施設拡充引当特定資産への繰入支出	1,906,224,000	1,906,224,000	0	
第2号基本金引当特定資産への繰入支出	2,000,000,000	2,000,000,000	0	
その他の引当特定資産への繰入支出	1,142,051,000	159,627,999	982,423,001	
出資金支出	5,000,000	5,000,000	0	
その他の支出	483,461,729	480,328,019	3,133,710	
貸付金支払支出	249,160,000	246,757,600	2,402,400	
前期末未払金支払支出	178,580,729	178,580,729	0	
前払金支払支出	6,966,000	6,235,090	730,910	
保証金支払支出	48,755,000	48,754,600	400	
【予備費】※2	(164,374,483)	0	0	
	135,625,517	/	135,625,517	
資金支出調整勘定	△ 765,151,000	△ 841,192,861	76,041,861	
期末未払金	△ 756,183,000	△ 832,225,859	76,042,859	
前期末前払金	△ 8,968,000	△ 8,967,002	△ 998	
次年度繰越支払資金	7,245,558,000	9,423,172,164	△ 2,177,614,164	
支出の部合計	40,564,493,000	39,484,610,227	1,079,882,773	

3

消費収支計算書

消費収支計算書は、財政状況の健全性と安定性を判断するものである。

消費収支計算書の概要は、帰属収入総額が約259億3千4百万円となり、その内から基本金組入額（自己資金で取得した校舎・機器備品・図書等の額及び借入金の返済額等）30億8千万円を控除した228億5千4百万円が消費収入の部合計となった。一方、消費支出は237億1百万

円（この中には資金支出を伴わない減価償却額・退職給与引当金繰入額等を含む）となり、その結果、8億4千7百万円の消費支出超過が生じた。

前年度末（2008年度末）の繰越消費収入超過額は24億6千8百万円であり、当年度（2009年度）の消費支出超過額を差し引いた16億2千万円が次年度（2010年度）繰越消費収入超過額となる。

消費収支計算書

<2009(平成21)年4月1日～2010(平成22)年3月31日>

(消費収入の部)

(単位：円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	19,671,950,000	19,651,615,500	20,334,500
授業料	13,947,831,000	13,948,242,470	△ 411,470
入学金	1,147,480,000	1,148,230,000	△ 750,000
実験実習料	508,650,000	506,482,830	2,167,170
施設設備資金	3,892,470,000	3,892,320,000	150,000
その他の学生納付金	175,519,000	156,340,200	19,178,800
手数料	1,251,930,000	1,250,882,420	1,047,580
入学検定料	1,238,720,000	1,235,515,000	3,205,000
大学入試センター試験実施手数料	7,747,000	7,670,020	76,980
試験料	963,000	977,000	△ 14,000
証明手数料	4,500,000	6,720,400	△ 2,220,400
寄付金	1,279,764,000	726,609,408	553,154,592
特別寄付金	1,271,943,000	685,164,528	586,778,472
一般寄付金	1,100,000	1,200,000	△ 100,000
現物寄付金	6,721,000	40,244,880	△ 33,523,880
補助金	2,499,474,000	2,513,869,110	△ 14,395,110
国庫補助金	2,497,110,000	2,511,040,135	△ 13,930,135
地方公共団体補助金	1,664,000	2,128,975	△ 464,975
学術研究振興資金	700,000	700,000	0
資産運用収入	798,747,000	840,003,107	△ 41,256,107
受取利息・配当金	736,988,000	773,081,273	△ 36,093,273
施設設備利用料	61,759,000	66,921,834	△ 5,162,834
資産売却差額	1,000	0	1,000
その他の資産売却差額	1,000	0	1,000
事業収入	550,658,000	490,913,819	59,744,181
補助活動収入	133,585,000	128,694,839	4,890,161
受託事業収入	279,682,000	227,198,455	52,483,545
REC収入	127,244,000	124,873,525	2,370,475
免許状更新講習料収入	10,147,000	10,147,000	0
雑収入	435,628,000	460,944,004	△ 25,316,004
私立大学退職金財団交付金	360,464,000	379,194,965	△ 18,730,965
印刷物売上収入	7,300,000	6,768,534	531,466
知的財産収入	199,000	199,700	△ 700
その他の雑収入	67,665,000	74,780,805	△ 7,115,805
帰属収入合計	26,488,152,000	25,934,837,368	553,314,632
基本金組入額合計	△ 3,205,509,000	△ 3,080,104,848	△ 125,404,152
消費収入の部合計	23,282,643,000	22,854,732,520	427,910,480

注記 予備費の使用額は29,983,075円で、その振替科目および金額は次のとおりである。

教育研究経費	教育研究補助費	5,124,407円
管理経費	消耗品費	11,376,516円
管理経費	損害保険料	61,605円
管理経費	補助費	205,374円
管理経費	福利費	2,225,006円
管理経費	雑費	10,990,167円

(消費支出の部)				(単位：円)
科 目	予 算	決 算	差 異	
人件費	12,707,827,000	12,639,663,747	68,163,253	
教員人件費	8,045,192,000	8,018,796,534	26,395,466	
職員人件費	4,203,981,000	4,136,448,992	67,532,008	
退職給与引当金繰入額	458,654,000	484,418,221	△ 25,764,221	
教育研究経費	9,615,156,407	9,182,803,549	432,352,858	
消耗品費	889,912,000	779,964,293	109,947,707	
光熱水費	483,759,000	453,293,432	30,465,568	
印刷製本費	312,934,000	289,320,372	23,613,628	
通信運搬費	190,079,000	169,791,775	20,287,225	
旅費交通費	451,964,000	381,053,726	70,910,274	
修繕費	214,129,000	175,906,644	38,222,356	
業務委託費	2,807,767,000	2,766,226,751	41,540,249	
損害保険料	14,769,000	11,609,175	3,159,825	
奨学費	507,810,000	489,919,047	17,890,953	
教育研究補助費	211,880,407	211,880,407	0	
学生補助費	111,612,000	102,523,054	9,088,946	
福利費	83,028,000	78,133,725	4,894,275	
広告費	40,310,000	38,194,167	2,115,833	
支払手数料・報酬	218,991,000	198,069,481	20,321,519	
賃借料	603,622,000	576,746,245	26,875,755	
会合交際費	54,253,000	43,896,161	10,356,839	
諸会費	38,401,000	35,585,978	2,815,022	
雑費	129,266,000	121,939,908	7,326,092	
減価償却額	2,251,270,000	2,258,749,208	△ 7,479,208	
管理経費	1,878,350,668	1,767,209,891	111,140,777	
消耗品費	39,938,516	39,938,516	0	
光熱水費	55,398,000	45,488,056	9,909,944	
印刷製本費	157,673,000	145,233,709	12,439,291	
通信運搬費	60,081,000	50,303,306	9,777,694	
旅費交通費	69,640,000	46,204,356	23,435,644	
修繕費	18,789,000	16,520,898	2,268,102	
業務委託費	720,250,000	691,770,939	28,479,061	
損害保険料	986,605	986,605	0	
補助費	11,565,374	11,565,374	0	
福利費	41,761,006	41,761,006	0	
広告費	351,416,000	343,568,327	7,847,673	
支払手数料・報酬	31,281,000	28,967,350	2,313,650	
賃借料	95,101,000	90,087,232	5,013,768	
会合交際費	35,146,000	29,413,863	5,732,137	
公租公課	24,273,000	21,875,350	2,397,650	
諸会費	14,819,000	13,396,994	1,422,006	
雑費	61,039,167	61,039,167	0	
寄付金	800,000	800,000	0	
減価償却額	88,393,000	88,288,843	104,157	
借入金等利息	77,436,000	77,435,529	471	
借入金利息	77,436,000	77,435,529	471	
資産処分差額	29,150,000	34,687,987	△ 5,537,987	
建物処分差額	11,493,000	1,908,660	9,584,340	
教育研究用機器備品処分差額	12,701,000	24,954,644	△ 12,253,644	
その他の機器備品処分差額	81,000	542,171	△ 461,171	
図書処分差額	4,875,000	6,442,512	△ 1,567,512	
保証金処分差額	0	840,000	△ 840,000	
徴収不能引当金繰入額	2,000,000	0	2,000,000	
貸与奨学金徴収不能引当金繰入額	2,000,000	0	2,000,000	
徴収不能額	0	0	0	
貸与奨学金徴収不能額	0	0	0	
【予 備 費】	(29,983,075)	0	0	
	270,016,925	/	270,016,925	
消費支出の部合計	24,579,937,000	23,701,800,703	878,136,297	
科 目	予 算	決 算	差 異	
当年度消費支出超過額	1,297,294,000	847,068,183		
前年度繰越消費収入超過額	2,468,040,000	2,468,040,826		
翌年度繰越消費収入超過額	1,170,746,000	1,620,972,643		

貸借対照表

<2010(平成22)年3月31日>

(資産の部)

(単位：円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	123,056,523,167	122,166,350,374	890,172,793
有形固定資産	74,087,625,424	72,289,345,843	1,798,279,581
土地	13,013,645,125	13,013,645,125	0
建物	39,984,056,128	39,701,690,082	282,366,046
構築物	3,868,800,140	3,851,031,014	17,769,126
教育研究用機器備品	5,435,369,178	4,682,965,685	752,403,493
その他の機器備品	140,269,518	126,183,983	14,085,535
図書	10,777,192,200	10,461,988,960	315,203,240
車輛	2,913,335	3,798,119	△ 884,784
建設仮勘定	865,379,800	448,042,875	417,336,925
その他の固定資産	48,968,897,743	49,877,004,531	△ 908,106,788
電話加入権	17,043,043	17,043,043	0
長期貸付金	1,567,014,688	1,593,783,753	△ 26,769,065
有価証券	10,000,000	10,000,000	0
施設拡充引当特定資産	13,089,289,532	12,183,065,532	906,224,000
第2号基本金引当資産	7,947,986,309	8,873,963,281	△ 925,976,972
第3号基本金引当資産	565,946,218	662,089,324	△ 96,143,106
退職給与引当特定資産	3,205,000,000	3,205,000,000	0
研究助成引当特定資産	1,600,000,000	1,600,000,000	0
奨学金引当特定資産	2,148,739,000	2,148,739,000	0
その他の引当特定資産	18,647,092,173	19,437,851,618	△ 790,759,445
出資金	85,500,000	80,500,000	5,000,000
保証金	85,271,300	64,953,500	20,317,800
預託金	15,480	15,480	0
流動資産	10,036,975,093	8,868,692,356	1,168,282,737
現金・預金	9,423,172,164	8,250,811,513	1,172,360,651
未収入金	596,801,839	595,810,741	991,098
短期貸付金	10,766,000	13,103,100	△ 2,337,100
前払金	6,235,090	8,967,002	△ 2,731,912
資産の部合計	133,093,498,260	131,035,042,730	2,058,455,530

(負債の部)

(単位：円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	3,908,038,032	4,235,947,459	△ 327,909,427
長期借入金	1,665,210,000	2,350,090,000	△ 684,880,000
退職給与引当金	1,750,491,957	1,885,857,459	△ 135,365,502
長期未払金	492,336,075	0	492,336,075
流動負債	5,851,789,893	5,698,461,601	153,328,292
短期借入金	429,370,000	501,580,000	△ 72,210,000
短期未払金	346,289,784	185,380,729	160,909,055
前受金	3,232,108,030	3,177,123,590	54,984,440
預り金	1,844,022,079	1,834,377,282	9,644,797
負債の部合計	9,759,827,925	9,934,409,060	△ 174,581,135

(基本金の部)

(単位：円)

科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	111,559,765,165	107,493,540,239	4,066,224,926
第2号基本金	7,947,986,309	8,873,963,281	△ 925,976,972
第3号基本金	565,946,218	662,089,324	△ 96,143,106
第4号基本金	1,639,000,000	1,603,000,000	36,000,000
基本金の部合計	121,712,697,692	118,632,592,844	3,080,104,848

(消費収支差額の部)

(単位：円)

科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額	1,620,972,643	2,468,040,826	△ 847,068,183
消費収支差額の部合計	1,620,972,643	2,468,040,826	△ 847,068,183

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	133,093,498,260	131,035,042,730	2,058,455,530

注記 1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

●徴収不能引当金

長期貸付金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

●退職給与引当金

期末要支給額6,476,390,502円の50%を基にして、財団法人私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法は移動平均法に基づく原価法である。

●預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

●教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

補助活動に係る収支は総額で表示している。

●減価償却資産

①減価償却の方法等

減価償却は残存価額を取得価額の10%とする定額法で実施している。

会計年度の中で取得した固定資産にかかる減価償却の計算は、翌会計年度から行っている。

ただし、リース対象資産の減価償却は「リース取引に関する会計処理について(通知)」(20高私参第2号)により、リース期間に合わせて行っている。

固定資産の耐用年数は学校法人委員会報告第28号および固定資産の使用状況等を勘案して本法人において自主的に決定しており、主な耐用年数は以下のとおりである。

区 分	種 類	耐用年数
建物及び付帯設備	鉄筋コンクリート造	60年
	ブ ロ ッ ク 造	50年
	木 造	30年
	そ の 他 建 物	10年
	昇 降 機 設 備	17年
	冷 暖 房 ボ イ ラ ー 設 備	13年
	給 排 水 衛 生 設 備	15年
	電 気 設 備	15年
構 築 物		30年
機 器 備 品	教 育 研 究 備 品	10年
	事 務 備 品	10年
車 輜		5年

②減価償却資産の計上基準

1個または1組の金額が20万円以上のものを減価償却資産として計上している。ただし、学生・教職員等が使用する机、椅子等は少額重要資産として金額の多寡に関わらず教育研究用機器備品・その他の機器備品に計上している。

2. 重要な会計方針の変更等

(会計方針の変更)

「リース取引に関する会計処理について(通知)」(20高私参第2号)の発出に伴い、当会計年度から当該通知によっている。なお、この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較して教育研究用機器備品が636,958,706円、その他機器備品が449,059円、未払金(長期未払金を含む)が637,407,765円及び基本金組入額が76,889,565円増加し、当年度消費収入超過額が76,889,565円減少している。

「ソフトウェアに関する会計処理について(通知)」(20高私参第3号)の発出に伴い、当会計年度から当該通知によっている。なお、この変更による計算書類に与える影響はない。

3. 減価償却額の累計額の合計額

40,187,084,463円

4. 徴収不能引当金の合計額

73,139,855円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

土地 190,520,577円 建物 1,307,340,919円

6. 翌会計年度以降の会計年度において基本金への組入れを行なうこととなる金額

2,731,987,765円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

(2) デリバティブ取引

該当事項なし

種 類	当年度(平成22年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	30,844,011,269	31,987,225,600	1,143,214,331
(うち満期保有目的の債券)	(30,844,011,269)	(31,987,225,600)	(1,143,214,331)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	9,099,549,227	7,412,910,000	△ 1,686,639,227
(うち満期保有目的の債券)	(9,099,549,227)	(7,412,910,000)	(△ 1,686,639,227)
合 計	39,943,560,496	39,400,135,600	△ 543,424,896
(うち満期保有目的の債券)	(39,943,560,496)	(39,400,135,600)	(△ 543,424,896)
時価のない有価証券	第3号基本金引当特定資産	80,000,000	
	有価証券	10,000,000	

(3) 学校法人の出資会社にかかる事項

該当事項なし

(4) 主な外貨建資産・負債

該当事項なし

(5) 偶発債務

該当事項なし

①当学校法人を被告とする民事訴訟について、8,543,640円の地位確認等請求を受けている。

②当学校法人を被告とする民事訴訟について、28,500,000円の損害賠償請求を受けている。

(6) 所有権移転外ファイナンス・リース取引			
①平成21年4月1日以降に開始したリース取引			
<リース物件の種類>	<リース料総額>	<未経過リース料期末残高>	
教育研究用機器備品	25,285,484円	21,536,487円	
その他の機器備品	1,873,620円	1,498,896円	
教育研究用消耗品	151,200円	142,800円	
②平成21年3月31日以前に開始したリース取引			
<リース資産の種類>	<リース料総額>	<未経過リース料期末残高>	
教育研究用機器備品	1,173,629,244円	196,130,937円	
その他の機器備品	9,057,960円	500,279円	
車	23,511,600円	1,306,200円	
(7) 純額で表示した補助活動に係る収支			該当事項なし
(8) 関連当事者との取引			該当事項なし
(9) 後発事象			該当事項なし

5 寄附金の状況

寄附金による収入

①指定寄附金（使途を指定した寄付）	27,178,280円
②370周年寄附金（370周年記念事業に対する寄付）	657,986,248円
③一般寄附金（使途を指定しない寄付）	200,000円
④宗派補助金（浄土真宗本願寺派からの補助金）	1,000,000円

寄附金のうち、大口の寄付（一口10,000,000円以上の大口寄付者）

①指定寄附金		該当なし
②370周年寄附金	富士通株式会社	10,000,000円
	株式会社丹青社	10,000,000円
	浄土真宗本願寺派	400,000,000円
③一般寄附金		該当なし
④宗派補助金		該当なし

6 補助金の状況

国庫補助金収入	経常費補助金	2,223,805,000
	留学生援助金	23,786,600
	G P 補助金	50,446,000
	研究設備補助金	77,317,000
	研究装置補助金	55,611,000
	戦略的大学連携支援事業補助金	70,338,305
	その他の国庫補助金	9,736,230
地方公共団体補助金収入	京都市健康診断補助金	969,150
	滋賀県健康診断補助金	624,000
	その他の地方公共団体補助金	535,825
学術研究振興資金収入		700,000
補助金収入合計		2,513,869,110

7 借入金の状況

借入金明細表

<2009(平成21)年4月1日~2010(平成22)年3月31日>

(単位：円)

借入先		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	利率	返済期限	摘要	
長期借入金	公的金融機関	日本私立学校振興・共済事業団	2,350,090,000	0	◎ 255,510,000 ※ 429,370,000	1.40~ 3.75%	平成29年 9月20日	・建物等固定資産取得の借入 ・担保 土地、建物(一部)	
		一般施設費							
		小計	2,350,090,000	0	◎ 255,510,000 ※ 429,370,000				
	市中金融機関	文部科学省	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0			
	その他	小計	0	0	0	0			
		計	2,350,090,000	0	◎ 255,510,000 ※ 429,370,000	1,665,210,000			
短期借入金	公的金融機関	小計	0	0	0				
		市中金融機関	0	0	0	0			
	その他	小計	0	0	0	0			
		返済期限が1年以内の長期借入金	日本私立学校振興・共済事業団	501,580,000	429,370,000	501,580,000	1.40~ 3.75%	平成23年 3月20日	・建物等固定資産取得の借入 ・担保 土地、建物(一部)
	計	501,580,000	429,370,000	501,580,000	429,370,000				
合計		2,851,670,000	※ 429,370,000	757,090,000 ※ 429,370,000	2,094,580,000				

※429,370,000円は、返済期限が1年以内の長期借入金につき短期借入金への振替金額である。
◎255,510,000円は、当期繰上返済したものである。

8 財産目録の概要

2009(平成21)年度財産目録総括表

(単位：円)

科目	年度		科目	年度	
	平成21年度末			平成21年度末	
一 基本財産	74,104,668,467		二 運用財産	58,988,829,793	
1 土地(団地別)			1 預金・現金	9,423,172,164	
深草校地	81,316.88㎡	2,691,407,830	2 積立金	47,204,053,232	
大宮校地	16,194.08㎡	631,758,695	3 長期貸付金	1,567,014,688	
瀬田校地	199,996.00㎡	2,059,959,000	4 出資金	85,500,000	
南大日校地	63,725.39㎡	1,600,590,088	5 保証金	85,271,300	
室町校地	846.41㎡	364,825,378	6 預託金	15,480	
大津校地	549.51㎡	1,025,385	7 有価証券	10,000,000	
深草(寄宿舎)校地	718.00㎡	20,063,000	8 未収入金	596,801,839	
室町(寄宿舎)校地	604.20㎡	505,840,720	9 前払金	6,235,090	
深草(教員宿舎)校地	96.09㎡	24,350,644	10 短期貸付金	10,766,000	
瀬田バス停敷地	708.67㎡	255,000,000			
瀬田運動場予定地	199,853.00㎡	4,858,824,385			
計	564,608.23㎡	13,013,645,125	三 負債総額	9,759,827,925	
2 建物			1 固定負債	3,908,038,032	
(1)校舎	190,800.34㎡	30,507,365,853	(1)日本私立学校振興・共済事業団	1,665,210,000	
(2)図書館	24,617.53㎡	4,640,367,890	(2)退職給与引当金	1,750,491,957	
(3)体育館	14,146.85㎡	1,330,520,170	(3)長期未払金	492,336,075	
(4)寄宿舎	2,927.42㎡	443,225,275	2 流動負債	5,851,789,893	
(5)RECホール	7,869.72㎡	1,841,701,710	(1)短期借入金	429,370,000	
(6)その他	6,476.65㎡	1,220,875,230	(2)前受金	3,232,108,030	
(7)建設仮勘定	-	865,379,800	(3)未払金	346,289,784	
計	246,838.51㎡	40,849,435,928	(4)預り金	1,844,022,079	
3 構築物	785件	3,868,800,140	四 資産総額(四=一+二)	133,093,498,260	
4 図書	1,903,090冊	10,777,192,200			
5 教具・校具・備品	107,397点	5,575,638,696	五 正味財産(五=四-三)	123,333,670,335	
6 車輛・船艇	10台	2,913,335			
7 電話加入権	156線	17,043,043			

参考 2009(平成21)年度学費等一覧

1. 大学・短期大学部

①大学昼間主コース・短期大学部 <平成14年度以前入学生>

項目	学部	文・経済・経営・法 国際文化・短期大学部	理 工	社 会
授 業 料		731,000円	949,000円	731,000円
実験実習料		—	143,600円	35,900円
施 設 費		200,000円	280,000円	200,000円
合 計		931,000円	1,372,600円	966,900円

②大学昼間主コース・短期大学部 <平成15年度以降入学生>

項目	学部	文・経済・経営・法・国際文化	理 工	社会・短期大学部
授 業 料		731,000円	949,000円	731,000円
実験実習料		—	143,600円	35,900円
施 設 費		250,000円	330,000円	250,000円
合 計		981,000円	1,422,600円	1,016,900円

③大学夜間主コース(文学部は、平成13年度以前入学生)

授 業 料	657,000円
施 設 費	180,000円
合 計	837,000円

④大学文学部社会人特別コース

授 業 料	365,500円
施 設 費	100,000円
合 計	465,500円

⑤短期大学部専攻科福祉専攻

授 業 料	731,000円
実験実習料	35,900円
施 設 費	200,000円
合 計	966,900円

2. 大学院

① 修士課程・博士後期課程

項目	研究科区分	文学（教育学専攻 臨床心理学領域を除く）・ 法学・経済学・経営学・社会学・国際文化学	
		本学学部出身者 本学修士課程出身者	他大学出身者
授業料		363,000円	363,000円
施設費		150,000円	200,000円
合計		513,000円	563,000円

項目	研究科区分	文学（教育学専攻 臨床心理学領域） 修士課程	
		本学学部出身者 本学修士課程出身者	他大学出身者
授業料		363,000円	363,000円
実験実習料※		100,000円	100,000円
施設費		150,000円	200,000円
合計		613,000円	663,000円

項目	研究科区分	理工学	
		本学学部出身者 本学修士課程出身者	他大学出身者
授業料		471,000円	471,000円
実験実習料		143,600円	143,600円
施設費		210,000円	280,000円
合計		824,600円	894,600円

項目	研究科区分	実践真宗学	
		本学学部出身者 本学修士課程出身者	他大学出身者
授業料		550,000円	550,000円
実験実習料		150,000円	150,000円
施設費		150,000円	200,000円
合計		850,000円	900,000円

② 修士課程

（大学院設置基準第14条特例による社会人入学試験入学の単位制学費選択者）

項目	研究科	文学・法学・経済学・ 経営学・社会学
	授業料	在籍料
登録料（1単位）		32,000円

③ 法務研究科

授業料	1,300,000円
施設費	200,000円
合計	1,500,000円

■2 財務比率経年比較

本学校法人では、財政の健全性を確保することを目的として、6項目の財務比率数値にガイドポスト数値を設定している。予算（補正を含む）、決算時に算出した数値とガイドポスト数値を対比することにより、財政の健全性を検証している。各比率の意味と各比率から見た本学の財政状況（2005年度～2009年度）は以下のとおりである。

財務比率表(財政ガイドポスト)

<2005(平成17)年度～2009(平成21)年度>

項目	ガイドポスト		2005年度 (平成17年度)	2006年度 (平成18年度)	2007年度 (平成19年度)	2008年度 (平成20年度)	2009年度 (平成21年度)	2008年度 (平成20年度)
	警告数値	中止数値	決算	決算	決算	決算	決算	全国私大平均
①消費支出比率 (消費支出/帰属収入)	90.0以上	100.0以上	88.8	85.3	85.8	85.8	91.4	99.8
②人件費依存率 (人件費/学生納付金)	63.0以上	66.0以上	64.0	61.6	61.3	62.8	62.5	72.3
③教育研究経費比率 (教育研究経費/帰属収入)	30.0以下	25.0以下	33.5	32.3	33.0	31.9	35.4	31.0
④総負債比率 (総負債[前受金を除く]/総資産)	20.0以上	25.0以上	8.4	7.4	6.2	5.2	4.9	9.1
⑤借入金償還比率 (借入金元利償還額/帰属収入)	10.0以上	20.0以上	5.9	4.0	4.5	8.1	3.2	4.6
⑥消費収支超過比率 (当年度消費支出超過額/基本金組入額)	60.0以上	80.0以上	19.6	9.8	38.4	11.4	27.5	106.7

①消費支出比率（消費支出／帰属収入）

消費支出の帰属収入に対する割合で、本比率は消費収支分析上で最も重要な指標である。本比率が100%を超えるということは、基本金組入前で既に消費収支が赤字であり、経営が逼迫していることを意味する。

本学校法人の場合は、2009年度決算においてガイドポスト警告数値を超える結果となった。現段階では長期財政計画に基づく財政運営により財政の健全性が確保されていると判断されるが、今後、より一層慎重な財政運営を行っていく。

②人件費依存率（人件費／学生納付金）

人件費の学生納付金に対する割合を示す関係比率であ

り、一般的に人件費が学生納付金を超える学校法人は経営破たんをきたすとされるが、本学校法人規模においては、60%程度が平均である。

本学校法人の場合は、2005年度にガイドポスト警告数値を超える結果となったが、社会学部新学科および法科大学院の完成に伴い、2006年度以降の決算においては警告数値を下回っている。

③教育研究経費比率（教育研究経費／帰属収入）

帰属収入の中で、教育研究活動に資する直接経費がどの程度支出されているかの比率であり、大学活動内容の健全性を問うものである。

他の比率と異なり、ガイドポスト数値を上回るほうが良

消費支出比率（消費支出／帰属収入）



人件費依存率（人件費／学生納付金）



い値となる。財務比率表のとおり、ガイドポスト警告数値：30.0以下、中止数値：25.0以下となっている。

本学校法人の場合は、ガイドポスト警告数値とともに全国平均をも上回っている。引き続き2010年度以降も教育研究の充実に努めていくこととする。



④総負債比率（総負債[前受金を除く]／総資産）

負債総額の総資産に対する割合であり、総資産に対する他人資金の比重を評価する極めて重要な関係比率である。一般的には負債総額が自己資本額を上回ることのない50%以下が経営的目安であるが、文部科学省への各種設置申請時では、25%以下が要件となっている。

本学校法人の場合、本比率は年々低下している。これは1998年度以降、新たに設備投資する時には借入をおこなわず、自己資金で対応しているためである。



⑤借入金償還比率（借入金元利償還額／帰属収入）

貸借対照表の負債状態が、消費収支計算書にも反映しているため、学校法人の財務を分析する上で、重要な財務比率の一つである。文部科学省への各種設置申請時においては、20%以下が要件となっている。

本学校法人の場合は、「④総負債比率」で説明のとおり、1998年度以降新たな借入を実施していないが、2008年度においては、借り換えを行ったため一時的に本比率が上昇している。2010年度以降においても借入金の繰上償還を実現すべく、借入先である日本私立学校振興・共済事業団と交渉を続けていくこととする。

⑥消費収支超過比率（当年度消費支出超過額／基本金組入額）

消費支出は「①消費支出比率」で帰属収入に対する比率として制限が設定されるが、消費収入が基本金組入額によって左右されるため、固定資産取得の関係で一時的に消費支出超過が発生する可能性がある。消費支出超過が資産取得額を示す基本金組入れ額の一定範囲内であれば、学校法人として財政の健全性を損なうことはないとの考え方に基づく、消費支出と基本金組入額との関係比率である。

本学校法人の場合、警告数値を大きく下回っており、財政の健全性は保たれている。